



2016年7月11日

株式会社リクルート北海道じゃらん

北海道じゃらん×札幌国際大学・北海商科大学×nittan地域戦略会議

「若者」の旅行需要促進に向けた 産学官連携プロジェクト第2弾を開始

～ 若者視点による胆振・日高エリアでの観光メニュー作り ～

株式会社リクルート北海道じゃらん（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：内海裕晃）は、nittan地域戦略会議（会長：岩倉博文 苫小牧市長）、札幌国際大学（学長：越塚宗孝）・北海商科大学（学長：森本正夫）と協働し、胆振・日高エリアを対象とした若者の旅行需要促進プロジェクトを展開します。2016年7月から産学官で連携した組織「旅プロデュース部」として活動を開始します。

概要

【事業概要】

nittan（胆振・日高）エリアを舞台に、ターゲットとなる若者を巻き込み、若者自身の目線で行ってみたい旅をプロデュースすることで、旅行者を呼び込む企画の第2弾。

（※第1弾は、2014年度に実施。小樽商科大学・札幌市立大学・室蘭工業大学の学生と西胆振エリアを舞台に卒業旅行プランを造成しました。**2015年、観光庁 若者旅行を応援する取組表彰「奨励賞」受賞**）

観光系の学部・学科のある札幌国際大学と北海商科大学が、東胆振・日高エリアでの観光メニュー作りに取り組みます。北海道じゃらんがプロジェクトの企画・運営、nittan地域戦略会議がエリアでのコーディネートを行います。

大学生が、東胆振・日高エリアの観光について学んだ後、8月に2泊3日でエリアを実際に視察し、2大学に分かれ観光メニュー（着地型体験プログラム・グルメ開発・宿泊プラン）を作り込み、審査員を招いて大学ごとにプレゼンを実施。良かった観光メニューをブラッシュアップし、北海道じゃらん2016年11月号（10/20発売予定）にて紹介します。

【プログラム】全5回を予定

① キックオフ・第1回研修・・・7/13（水）

胆振・日高の観光動向について学びます。また、ワークショップにて若者の旅に必要な「キーワード」を探り、東胆振・日高エリアで展開する観光メニューの「コンセプト」を見出します。

② 東胆振・日高エリア視察（2泊3日）・・・8/9（火）～11（木）

大学ごとに分かれ、現地の方のナビゲートの元、東胆振・日高エリアを視察します。現地の方との懇親会で、さらに地域資源について理解を深めます。

③ 第2回研修・・・8/23（火）予定

エリア視察後、地域資源を洗い出し、観光メニューの骨子を固めます。観光メニュー化にかかわるエリアや旅行会社の方たちにアドバイスをいただき、プレゼンに備えます。

④ プレゼン・審査・・・8/29（月）

審査員の方を招き、大学ごとに観光メニューのプレゼンを行います。審査員には、観光メニュー提供にかかわる東胆振・日高の行政の方、民間の方（飲食店や着地型プログラム提供者）などを想定しています。

⑤ 最終ブラッシュアップ・・・8/31（水）

プラン審査での講評をもとに、プレゼンで良かった観光メニューをブラッシュアップします。完成した観光メニューを北海道じゃらん2016年11月号にて紹介します。

【後援・サポーター】

観光庁・北海道観光振興機構・北海道日本ハムファイターズ・石井至氏（首相官邸有識者）ほか

※nittan地域戦略会議とは・・・

正式名称「北海道新幹線×nittan地域戦略会議」。北海道新幹線開業により観光客やビジネス客が増加する機会に、新幹線沿線ではない胆振日高地域で最大限の効果を享受することを目指し、胆振日高の18市町の官民が一体となって設立された組織。



▲第1弾のエリア視察の様子。
洞爺湖町火山科学館にて



▲第1弾のワークショップの様子

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リクルート北海道じゃらん 担当 松本真美

TEL: 011-219-2514 E-mail: m_matsumoto@hokkaido-jalan.co.jp